

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ピレジキッズしみず		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 14
○従業者評価実施期間	2026年 2月 20日		～ 2026年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 18日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・看護師が在中していることで、医療的ケアや応急処置がすぐに執り行えること。	・看護師がいるという強みを活かし、医療ケア児で他の放デイを利用することが困難な児童の居場所を設定している。	・更に充実を図るために、看護師の一定数確保を人事課と相談している。
2	・アプリを使用することで事業所と保護者との間で連絡が取りやすくなったこと。	・連絡アプリを用いることで、保護者とのやり取りが電話連絡や送迎時の口頭が主流だったものを、いつでもやり取りが出来る、且つデータでやり取りが残るようにした。 加えて、毎日の連絡帳に写真を掲載することにより保護者から「様子が分かりやすくていい」という声も聞かれるようになった。	・現在使用中のアプリ(システム会社)とやり取りを重ねながらより事業所や保護者が使用しやすくなるようにしている。
3	・活動の幅が広がってきている。	・各職員隔週で週案作成当番を回しているため、比較的幅広い活動を提供できている。	・より活動の幅を広げるために、今まで行ってきかたのない活動にも意欲的に取り組む。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者同士が交流する機会が今までなかった。	・保護者間での交流が不要という意見も半数程挙がっていることから、今までは保護者会の開催は避けていたこともあった。	・今後、活動参観や保護者参加型のイベントを計画し、その場で保護者同士の交流を図ることができるような仕組みを考えていきます。
2	・家族支援プログラムや家族が参加できる研修会など、療育や教育に関する情報共有を図ることができていなかった。	・職員間での研修が多く、家族参加型の研修にまで考えが及んでいなかったことに加え、すべての家族に一律して講習を行える程の職員がいなかった。	・自事業所のみで考えず、家庭向けの研修等がないかを探すことに加え、家族と職員と一緒に研修参加ができるような仕組みを考案していく。
3			